

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	日本国憲法	教員氏名	松田 壯吾
学年	2年	開講学期	後期
授業形態	講義	単位数	2単位
必修・選択	幼免必修		
テーマ	憲法に親しむ		
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		○
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	テキスト、配布プリントをベースとしてディスカッションし、日本国憲法、憲法問題を学ぶ		
授業の 到達目標	日本国憲法の基本的理念と体系を理解することを通じて基本的人権を擁護し、愛と奉仕を実践する幼児教育の担い手になると共に、社会に通用する教養を身につける		
テキスト	『憲法概説』（財）司法協会 憲法条文のプリントを配布する		
参考書	なし		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と 成績評価方法	毎回授業ごとのカードレポートの提出及び授業の取り組み(60%)、試験(40%)		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	人身の自由 移動の自由、奴隷的拘束からの自由、法定手続の保障、刑事手続の保障
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第2回	テーマ 内容	社会権 生存権、教育権、労働権
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第3回	テーマ 内容	財産権 職業の自由、財産権
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第4回	テーマ 内容	受益権 国民の義務 裁判を受ける権利 国家賠償・刑事補償請求権
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第5回	テーマ 内容	精神的自由権(1) 思想・良心の自由、表現の自由、信教の自由、学問の自由
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第6回	テーマ 内容	精神的自由権(1)、新しい人権 集会結社の自由、家族形成の自由、幸福追求権
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第7回	テーマ 内容	人権の意義、人権通則 人権の享有主体、人権の到達範囲、人権の制約原理、法の下での平等
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第8回	テーマ 内容	立法と行政 国会と内閣、国会の権限、内閣の権限、国会と内閣の内部組織
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第9回	テーマ 内容	司法 意義と限界、司法権の独立、違憲審査制、憲法訴訟
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる

第10回	テーマ 内容	地方自治 原理、組織、地方公共団体の権能
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第11回	テーマ 内容	立憲主義 法の支配、権力分立
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第12回	テーマ 内容	民主主義(1) 国民主権、有権者と国会、選挙制度と国会
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第13回	テーマ 内容	民主主義(2)、平和主義 天皇、戦争の放棄
	授業外指示	宿題カード、テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第14回	テーマ 内容	憲法の意義 憲法の意味、憲法秩序の構造と変動、憲法改正
	授業外指示	テキスト予習 授業内容を踏まえて、授業プリントを完成させる
第15回	テーマ 内容	日本国憲法史、【試験】 憲法の成立
	授業外指示	テキスト予習

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	日本国憲法	教員氏名	曾我幸男
学年	2年	開講学期	後期
授業形態	講義	単位数	2単位
必修・選択	幼免必修		
テーマ	日本国憲法の基礎について、具体的に理解する		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>毎回学ぶべきテーマを設定し、そのテーマに沿った具体的な事例を検討しながら基本的知識を習得する。講義形式の授業としつつ、具体的な事例・問題について受講生の積極的な意見・考えを求め、可能な限り双方向的な授業を目指す。(ディスカッション、グループワーク等も行う)</p>		
授業の到達目標	<p>①日本国憲法の基本原理を理解すること ②基本的人権の意味、その重要性、具体的な場面における考え方を理解する ③現在の社会のあり方と憲法の関係を理解する</p>		
テキスト	『目で見える憲法【第5版】』		
参考書	なし		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	<p>授業への取り組み20%、課題(レポート提出)30%、試験(論述式)50% 授業への取り組みは、出席状況、授業中の態度・発言などを総合して判定する。 レポートの課題は授業内で返却し解説する。</p>		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	憲法の基本、立憲主義、憲法の基本三原則を学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART I 1 日本国憲法の誕生 2 基本原理
第2回	テーマ 内容	平和主義、人権の享有主体を学ぶ 子どもの人権についてのグループディスカッション
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART I 2 基本原理 ③平和主義 PART II 1 権利の主体
第3回	テーマ 内容	幸福追求権、プライバシー権、自己決定権について学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART II 2 生命・自由・幸福追求権(第13条)
第4回	テーマ 内容	法の下での平等について学ぶ 男女平等の事例についてのディスカッション
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART II 3 法の下での平等(第14条) 事例に関する意見、考えをレポートにまとめること
第5回	テーマ 内容	思想・良心の自由、信教の自由を学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART II 4 精神的自由 ①思想・良心の自由(第19条)、②信教の自由(第20条)
第6回	テーマ 内容	表現の自由とその重要性を学ぶ 事例についてのディスカッション
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART II 4 精神的自由 ③集会・結社・表現の自由(第20条) 事例についての意見をレポートにまとめること
第7回	テーマ 内容	職業選択の自由、居住移転の自由、財産権の保障について学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART II 5 経済的自由(第22条・第29条)
第8回	テーマ 内容	生存権、労働基本権について学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART II 8 社会権
第9回	テーマ 内容	人身の自由と適正手続の保障について学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART II 7 法定手続の保障・人身の自由

第10回	テーマ 内容	参政権、国務請求権、国民の義務について学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART II 9 参政権 10 国務請求権 11 国民の義務
第11回	テーマ 内容	立法権と国会の制度について理解する
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART III 1 立法
第12回	テーマ 内容	行政権、議院内閣制度について学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART III 2 行政
第13回	テーマ 内容	司法権、違憲立法審査権について学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART III 3 司法
第14回	テーマ 内容	天皇、財政、地方自治、憲法改正について学ぶ
	授業外指示	(予習・復習) テキストPART III 4 天皇 5 財政 6 地方自治 7 憲法改正
第15回	テーマ 内容	憲法の全体像を具体的事例問題に沿って横断的に理解する
	授業外指示	具体的事例問題について、復習する